

case

## 狭小地の有効利用 建築費を抑えて建てる小屋裏利用の 2 階建て



狭小地の敷地条件を読み取り明るく風通しの良い場所に LDK を配置

### コンセプト

地価の高い都市部で、約 20 坪の限られた敷地を選んだオーナー。その中で“2 階建てで快適に暮らしたい”というご要望を叶えるため、まず取り組んだのは 収納計画の最適化でした。家全体の動線と使い勝手を考え、収納はファミリークローゼットに集約。キッチン横には、多目的に使えるパントリーを設け、日常の片付けや家事がスムーズになるよう配慮しています。そして今回の最大の工夫が、小屋裏を活用した 2 階建てプラン。固定階段を設けることで、日常的に使える大容量スペースを確保し、限られた敷地でも広がりのある暮らしを実現しました。さらに、最も日当たりの良い場所には、家族が長い時間を過ごすリビング・キッチンを配置し、明るく心地よい生活空間をつくり上げています。



2 階建ての小屋を利用した大容量の収納空間



畳の小上りは収納として有効活用



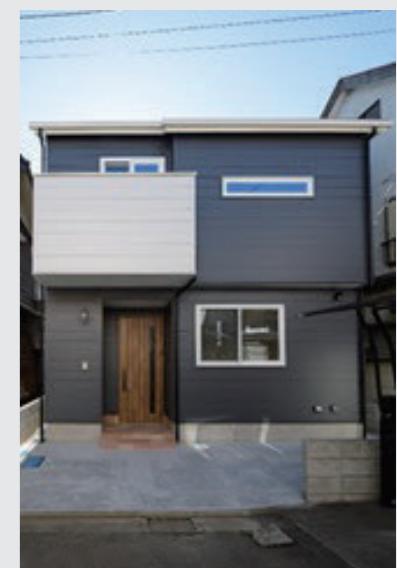
お洒落なコーナー洗面



ファミリークローゼット



採光重視のストリップ階段



外観